

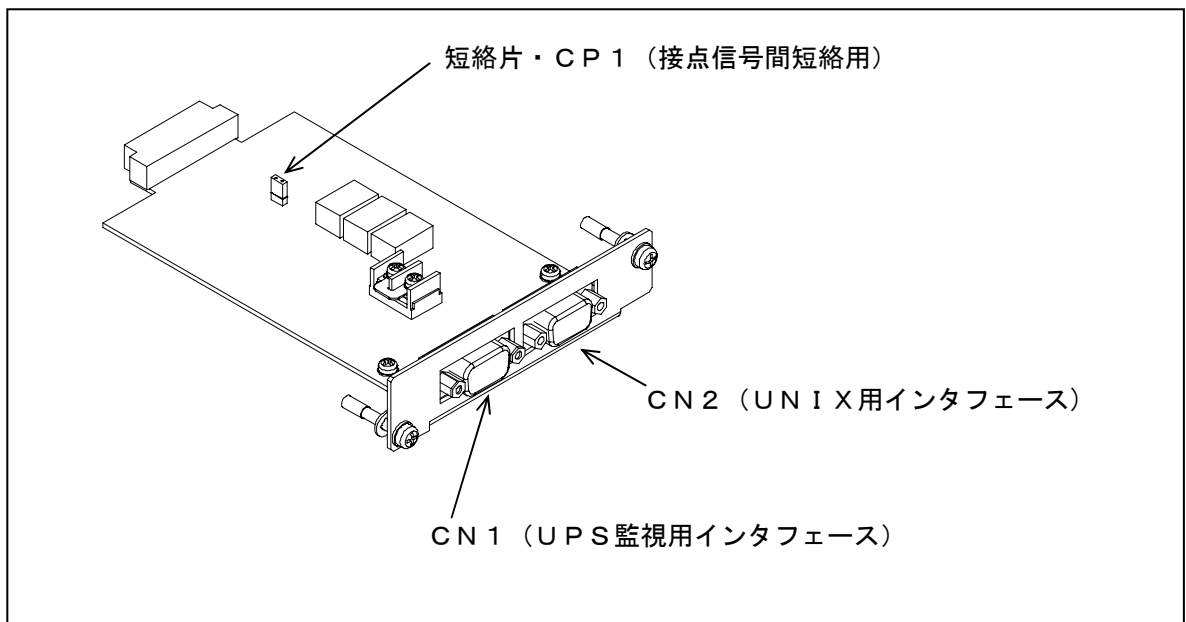
無停電電源装置 インタフェース拡張カード 型名：PW-UP9CB1 物品番号：CA05955-5410 <b>取扱説明書</b>	
--	--

### まえがき

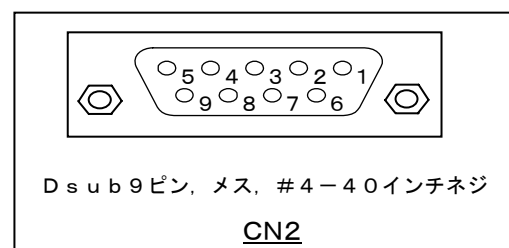
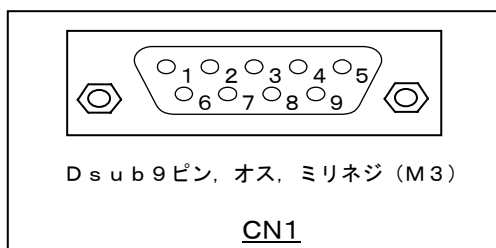
UPS本体裏面のスロットに本カードを挿入することにより、下記機能が使用できます。

- (1) UPSの状態を無電圧接点により監視
- (2) バックアップ運転中のUPSシャットダウン機能

#### I-1. 各部名称



#### I-2. コネクタ形状



### I-3. CN1 (UPS監視用インタフェース)

下表に示す無電圧接点信号を使用できます。

接続には、別売りのオプション・接続ケーブルが必要です。

詳しくは、お買い上げ店または担当保守会社にご相談ください。

ピン番号	信号の種類	信号の名称	内 容
1-4間	故障時 “開”	装置故障信号	装置内部に故障が発生した時、またはバッテリーの異常時に動作する無電圧接点信号。
1-6間	故障時 “閉”		
2-5間	異常時 “開”	入力電源異常信号	通常運転時、交流入力電源の停電などの電圧異常 (約85V以下 または約115V以上) となった場合に動作する無電圧接点信号 (1.5秒以下の瞬時停電では動作しません)。
2-7間	異常時 “閉”		
3-9間	予告時 “開”	放電終止予告信号	バックアップ運転時、バッテリー放電終止の約2分前(注2)に動作する無電圧接点信号。
3-8間	予告時 “閉”		

注1) 接点容量は、I-5を参照してください。

注2) 初期状態のバッテリーを満充電した後、定格負荷にてバックアップ運転した場合の時間です (25℃)。

注3) ピン番号2-3間は、短絡片・CP1により短絡しています。

開放して使用する場合、インタフェースカード上の短絡片・CP1を外してください。

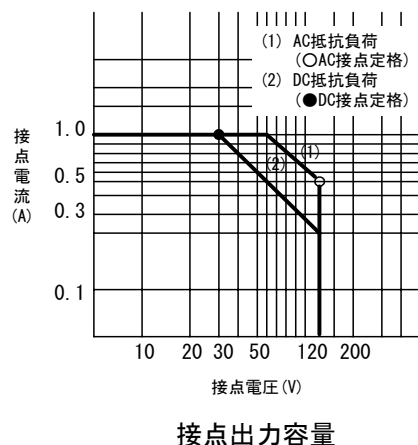
### I-4. CN2 (UNIX用インタフェース)

下表に示す無電圧接点信号および入力信号を使用できます。

ピン番号	信号の種類	信号の名称	内 容
7-5間	予告時 “閉”	放電終止予告信号	CN1の放電終止予告信号と同じ動作 (無電圧接点: 注1)。
9-5間	異常時 “閉”	入力電源異常信号	CN1の入力電源異常信号と同じ動作 (無電圧接点: 注1)。
6-5間	故障時 “閉”	装置故障信号	CN1の装置故障信号と同じ動作 (無電圧接点: 注1)。
1-5間	“L” 信号受信 にてUPS停止	UPS シャットダウン	UPSをシャットダウンさせる場合、入力する信号。 ・バックアップ運転中のみシャットダウンが可能です。 ・シャットダウン信号はLレベルを約0.5秒以上入力してください。 (信号仕様: Lレベル0~5V, 電流 4mAmax )

注1) 接点容量は、I-5を参照してください。

### I-5. 接点容量



## Ⅱ. 取付要領

### Ⅱ-1. UPSの停止

- (1) UPSに接続されているサーバ等・接続機器をオフにします。
- (2) UPS正面の運転スイッチをオフにします。
- (3) UPSの入力電源を切断するため、交流入力プラグをコンセントから外す、または入力ブレーカをオフにします。このときUPS正面のLEDの消灯を確認します。

### Ⅱ-2. カードの取り付け

- (1) UPS背面のインタフェーススロットのネジ（2カ所）を外して、カバープレートまたは既存のカードを取り外します。
- (2) UPS背面のインタフェーススロットへ本インタフェースカードを実装し、ネジ（2カ所）で固定します。

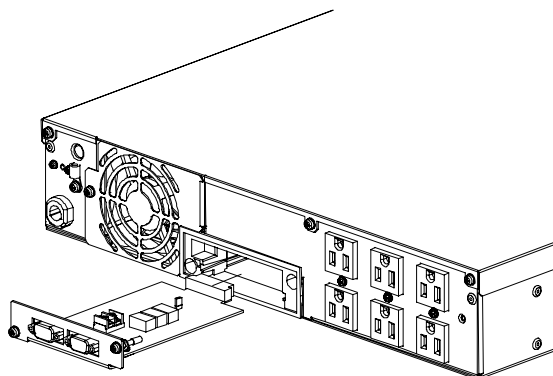


図1 ラック型UPS/1400VAの背面図(例)